2020年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2021年 2月12日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 2月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	換気空調系原子炉建屋排気処理装置(A)フィルター差圧指示計において、差圧指示値の精度外れが認められたため、当該指示計を交換。 なお、誤差を考慮してもフィルター交換目安の差圧未満であるため、空調設備の運転に影響はない。	GⅢ	2月9日
2	1·2号廃棄物 処理設備	低電導度廃液系クラッド受タンク(A)原子炉冷却材浄化系沈降分離槽移送弁用電磁弁において、空気の漏えいが認められたため、当該電磁弁を点検・修理。計装用圧縮空気系供給弁を閉とし、空気の漏えいは停止。なお、低電導度廃液系クラッド受タンク(B)により、廃液移送可能であるため廃液処理に影響はない。	GⅢ	2月11日
3		タンクベント処理系排気ファン(B)吸込容量制御装置において、動作不良(開度が0%(閉の 状態)のまま開動作しない)が認められたため、当該装置を点検・修理。 なお、タンクベント処理系排気ファン(A)が運転中のためタンクベント処理系の運転に影響は ない。	GⅢ	2月10日